

# 知って備える防災メモ

第35回



## 冬の防災〜雪と寒さに備える〜

北海道に住む私たちは、冬を迎えると、ときに大雪や厳しい寒さに襲われます。そのようなときに災害が発生した場合は、夏とは違った防災対策が必要となります。

冬に災害が起きたときに身を守るために、平時から次のことに取り組みましょう。

### 除雪をして避難経路を確保しておきましょう

災害時の避難経路が、積雪により通行できなくなる場合があります。いざというときに、安全かつ迅速に避難できるように、地域の方で積極的に避難経路の除雪や避難経路の確認をしましょう。



また、滑り止めの付いた靴を履き、転倒を防ぐなどの対策もしておきましょう。

### 防寒具を用意するなど、寒さ対策をしましょう

冬に災害が発生すると、長時間、暖の取れない状況におかれることがあります。そのようなときは、体を温め体温を維持することが重要ですので、非常用持出品や備蓄品に次の物を追加しておきましょう。

#### ▼防寒用品の例

- ・防寒具（ジャンパー、帽子、手袋、厚手の靴下など）
- ・毛布
- ・使い捨てカイロ
- ・ポータブルストーブと燃料

#### ▼問い合わせ

総務グループ

(☎) 05-1130

人が輝き まちがときめく

## 仲間たち

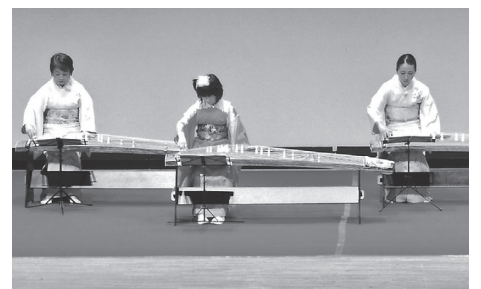
Group

### 鈴の会

『鈴の会』は、琴や三味線で、伝統的な音楽だけではなく歌謡曲や映画音楽などの楽しい曲を演奏することを目的に、平成22年に発足しました。

現在、会員は4歳から80代までの幅広い年齢層の9人。会員以外の方の協力なども得ながら、市内外でさまざまな演奏会を行っています。

「古曲のような伝統音楽は大変魅力的ですが、聞いたことのない方には複雑でわかりにくい音楽かもしれません。その分、歌謡曲などは、琴などを初めて聞く方にもわかりやすくして反応も良く、演奏している私たちも楽しくなります」と話すのは、会主の山口久子さん。ことしの



▲町内会や室蘭市の病院など、さまざまな場所で演奏会を行っている

## 私たちと一緒に明るく楽しい音楽を演奏してみませんか

6月に開催した演奏会では、民謡の『ひなまつり』、東日本大震災の被災地や被災者へのチャリティーソング『花は咲く』などを演奏し、大変好評でした。活動の中心が演奏会である同会ですが、演奏会には参加せず楽器に触れることだけを楽しむ会員もいます。山口さんは「琴などの伝統楽器は格調高い印象があるかもしれませんが、明るく楽しい音楽も気軽に弾けますし、特に琴は、音を鳴らすだけなら誰にでもできるので比較的に入門しやすい楽器です。子どもから高齢の方まで、それぞれの会員が思い思いに楽しんで活動しています」と話します。

初心者の方も大歓迎の同会。活動に関する問い合わせは、山口さん（☎）05-3459）まで。